ひまわりのブローチ



すこやか出版

ひまわりのブローチ

これは、デイサービスで作ったブローチを
お孫さんの誕生日に、プレゼントとしよう
としたミヨさんの物語です。

文・絵:すこやか　寅次

ミヨさん　８３歳
都営アパートで独り暮らしをしています。
いつも忙しい忙しいと言いながら
家の中で探し物をしています。

買い物に行った帰りや
病院に行った帰りに　道がわからなくなり
近所の人やおまわりさんに
連れて帰ってもらったこともあります。

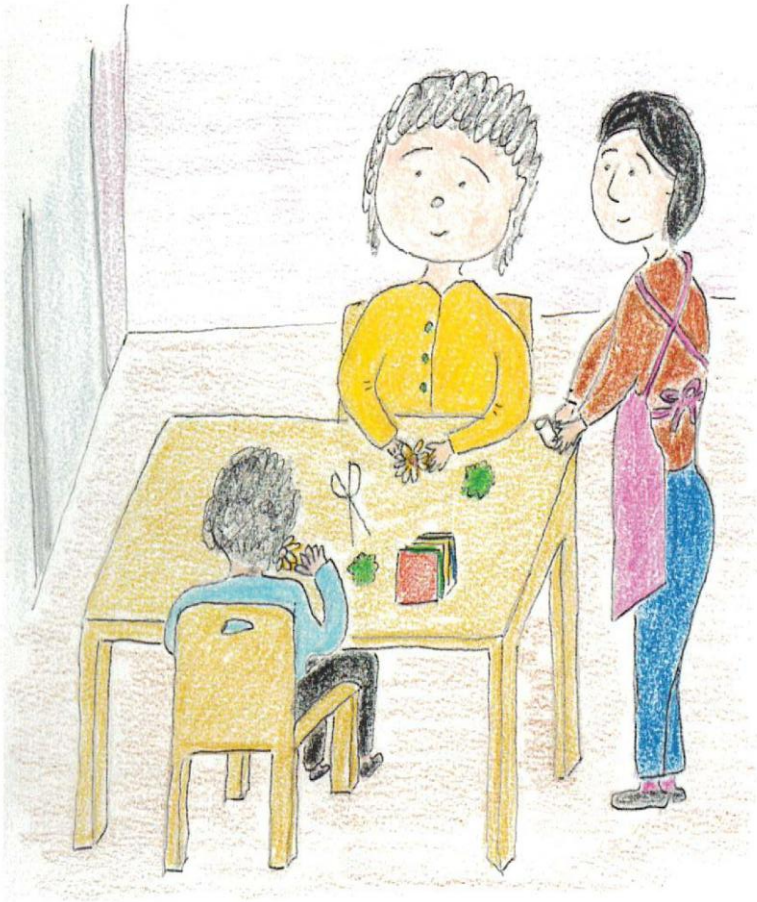
娘のサクラさんが心配して　手続きをし
週二回　デイサービスに行くようになりました。

最初は「そんなところ嫌だ。」と
言っていましたが
今は楽しくて仕方がありません。

特に玄関の「オレンジ地蔵」がお気に入りで
利用する日は必ず手を合わせ
お茶とおにぎりを差し上げるのが
ミヨさんの役割になりました。



今日はお昼をいただいた後
職員のマリさんの指導で
ひまわりのブローチを作ることにしました。





手芸はしばらくぶりなので
なかなか指先がうまく動きませんでしたが
マリさんに手伝ってもらって
ようやく出来上がりました。

ミヨさん　自分でもきれいに
よくできたなと思っています。

思った以上に　上手にできたので　うれしくなり
孫のコナツちゃんの誕生祝に
プレゼントしようと思いました。



コナツちゃんは　11月の暑い日に生まれたので
ミヨさんがつけた名前です。

そのことを言うと
マリさんは　画用紙で
ブローチを入れる箱を作ってくれました。



そして「おめでとう」とメモに書き
ブローチと一緒にその箱に入れました。

マリさんは　ピンクの色紙で
きれいに包み　赤いリボンを結んでくれました。

その夜　ミヨさんはお布団に入り
コナツちゃんのことばかり考えました。

コナツちゃんが生まれた　暑い日のことや
風邪をひき　娘のサクラさんと一緒に
病院に連れて行ったこともありました。

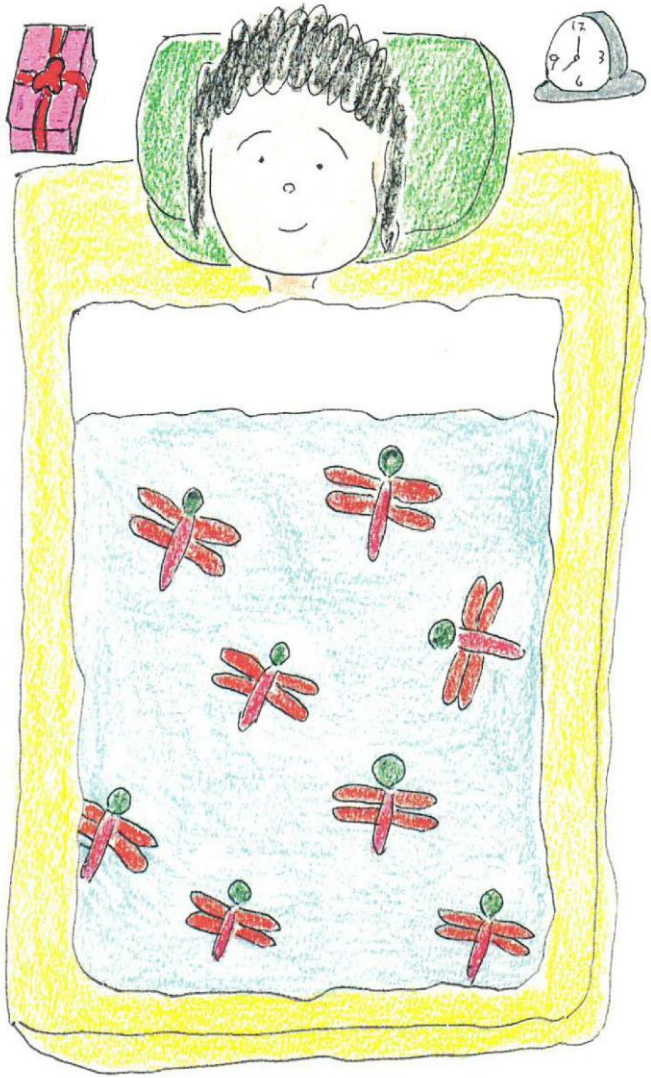
コナツちゃんは　ミヨさんが大好きです。

ミヨさん家に来たときは
一緒にお風呂に入ったり
ミヨさんのお布団で一緒に寝たりします。

ミヨさんはコナツちゃんが
可愛くて仕方がありません。

「この前来たのは　いつだったかなあ」
「そうだ明日　早速持って行ってあげよう。」
と思い立ちました。

そして　枕元にブローチの包み箱を置くと
ようやく眠りにつくことができました。



次の朝　目が覚めると
枕元のブローチの包み箱を確かめました。

買い置きのパンと牛乳で朝ごはんをすませ
薬カレンダーから今朝のお薬を取り
しっかり服用しました。

そして　少しおめかししていこうと思い
いつもより時間をかけてお化粧しました。

洋服も　お気に入りのピンクのブラウスにし
裏表間違ったり　ボタンの掛け違いのないよう
気を付けました。

サクラさんとコナツちゃんの住む
マンションは同じ区内です。

今まで　サクラさんの迎えで
一緒に歩いたり
タクシーに乗ったりしていますが

今日はリハビリのつもりで
一人で歩いていくことにしました。



家を出て　いつもサクラさんと通る道を
真っすぐに行くつもりでしたが
途中でお昼に何か買っていってあげようと
思い立ちました。

そして　ちょっと遠回りですが
前に買い物に行ったことのある商店街を
回っていくことにしました。

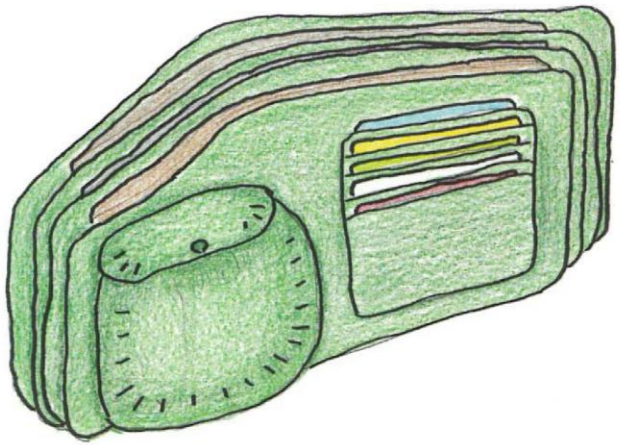
この商店街は有名で　朝から多くの店が開き
たくさんの人が買い物に来ています。

ミヨさんは　左右のお店を覗きながら歩き
お寿司を買っていくことにしました。

持ちかえり寿司店で　三人前包んでもらい
お札でお釣りをもらいました。

ミヨさんは買い物のとき
いつもお札でお釣りをもらうので
お財布は小銭で　ジャラジャラふくらんでいます。





かばんを肩にかけ　左手にお寿司の袋　右手で杖を突き　久しぶりの商店街に　ワクワクしながら
お店を覗いたりして　ブラブラしました。

そのうちミヨさん　自分がどこに行こうとしているのか　忘れてしまいました。

一生懸命考え　ようやくデイサービスで作ったブローチを　コナツちゃんの誕生日のプレゼントにするため
サクラさんのマンションに　行こうとしていたことを思い出しました。

しかし　今度は行き方がわかりません。

あちらこちら歩き

誰かに道を聞こうと思いますが、

自転車はものすごいスピードで

若い人が歩いていても

何か手に持ち
夢中で指を動かしており

聞けません。



どこをどう歩いたか　時間がどれくらい経ったかわかりませんが　のどは渇き　お腹は空いています。

ミヨさんは疲れ果て　どこかで休もうと思っているとき　見覚えのあるお地蔵さまがありました。

そばのベンチで一休みし　周りを見回すと　いつも通っている　すこやかデイサービスでした。

そこへちょうど何かの用事で
職員のマリさんが出てきて

「ミヨさん　どうしたの。」
「今日はデイの日ではないですよ。」

と声をかけられました。

ミヨさんは
コナツちゃんにプレゼントを渡すため

お寿司も買って
娘のサクラさんのマンションに行く途中で

道がわからなくなったことを
正直に伝えました。





ミヨさんから事情を聴き
マリさんがサクラさんに電話をし説明すると

サクラさんはすぐにタクシーで
迎えに来てくれました。

そして　サクラさんのマンションにつくと
コナツちゃんと愛犬の豆柴が
心配そうに出迎えてくれました。

そして三人でおみやげの寿司で
お昼をいただきした。

豆柴の「コハル」には
ごはん粒のおすそ分けです。

お寿司を食べ終え

コナツちゃんに赤いリボンの箱を
「はい　お誕生日　おめでとう。」
と言って　プレゼントしました。

コナツちゃんは大喜び

大事そうに　赤いリボンと
ピンクの包み紙を外しました。

そして　箱から「ひまわりのブローチ」を取り出すと
サクラさんに　胸につけてもらいました。

ミヨさんは　デイサービスで
手伝ってもらいながら作ったこと

花びらや葉の形を整えるのが
大変だったことを

コナツちゃんに話してあげました。



すると　コナツちゃんは
ミヨさんが行っているデイサービスのことを

「おしえて　おしえて」と
うらやましそうに言います。

ミヨさんは　デイサービスについて

車で送り迎えしてくれること

お昼をみんなでいただき
大変おいしいこと





お風呂にも入り
洗えないところを洗ってもらっていること

また　みんなで体操をしたり

一緒に歌をうたったりして

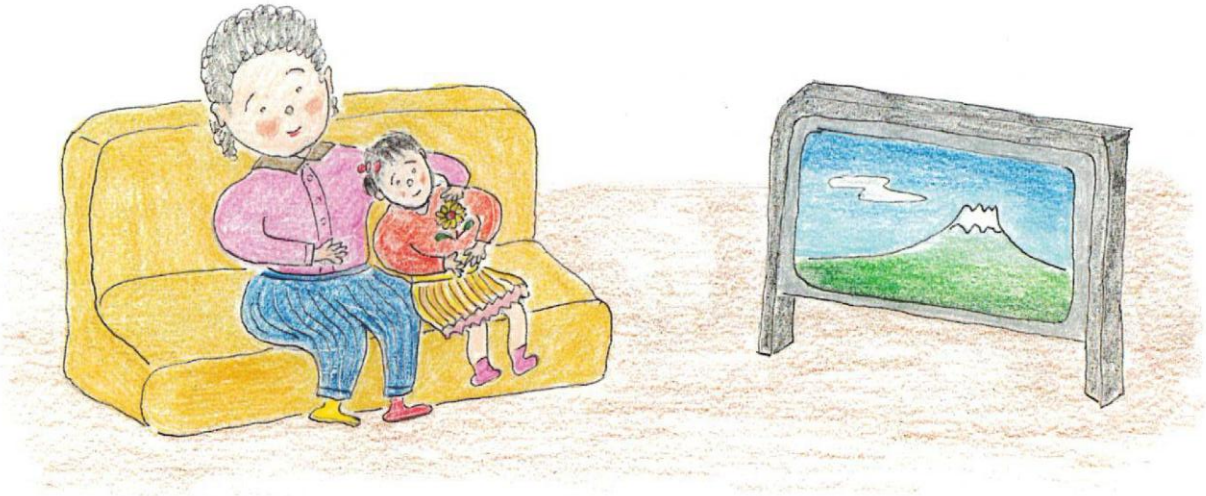
一日　楽しく過ごしていることを
話してあげました。

この日　ミヨさんは　コナツちゃんとおしゃべりしたり　テレビを見たりして過ごしました。
サクラさんのご主人の　ヒロシさんが帰宅したあと　夕ご飯を一緒にいただき
ヒロシさんの車で　お家まで送ってもらいました。

ミヨさんは　今まで　道に迷っても　運よく誰かに保護され　家に帰ることができました。

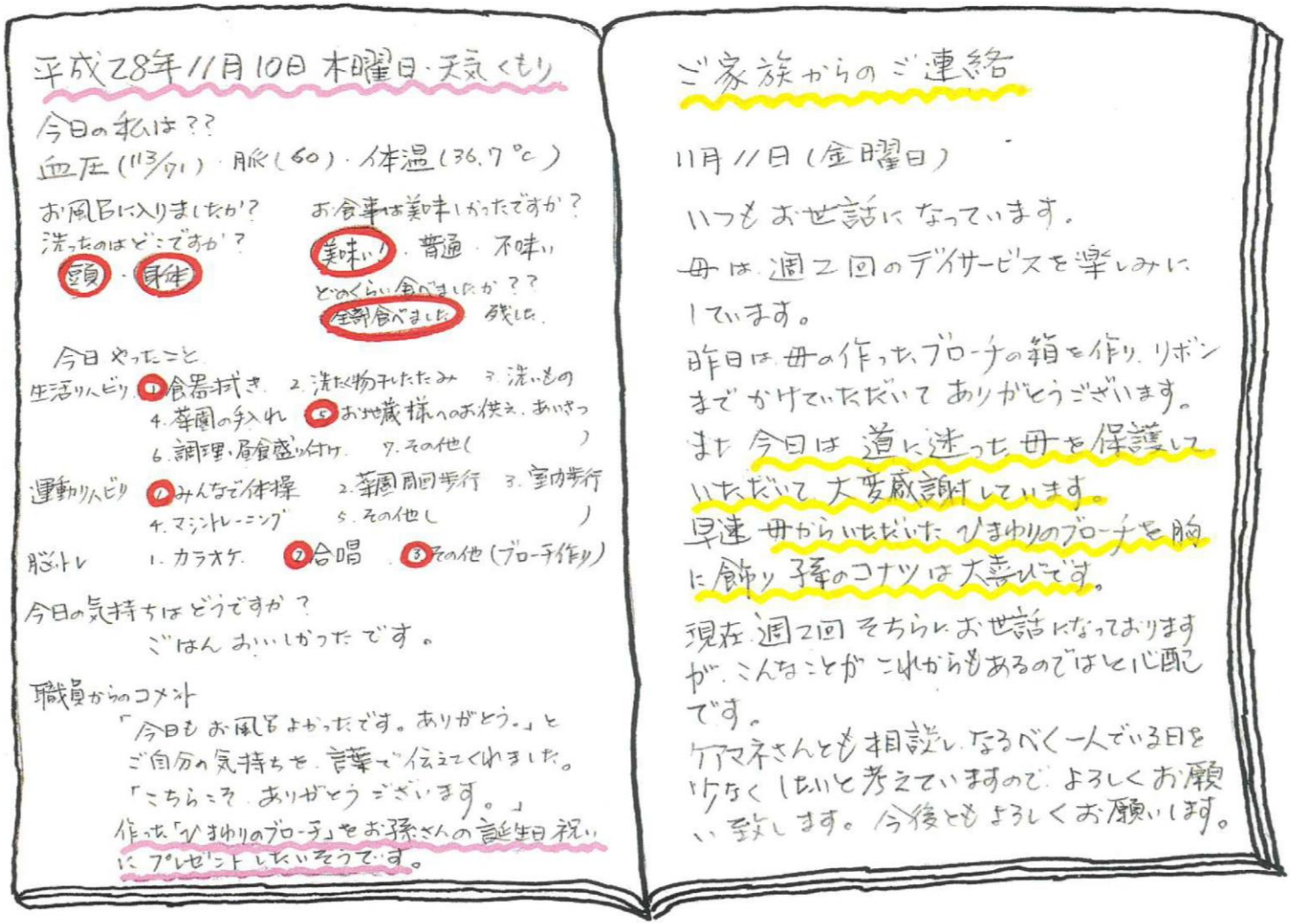
しかしサクラさんは　お年寄りが徘徊で　何日も行方が分からなくなったり
保護されたりしていることを　ニュースなどで聞いており　心配です。

サクラさんはヒロシさんと話し　担当のケアマネジャーさんに相談して
なるべく一人で家にいる日を　少なくするようにしたいと思いました。



そして　ミヨさんの持っている連絡ノートに　そのことを　書いておきました。

すこやかデイサービス 日記（ミヨさん 連絡ノート）



平成28年11月10日 木曜日・天気くもり

今日の私は？？

血圧（113/91）・脈（60）・体温（36.7℃）

お風呂に入りましたか？　洗ったのはどこですか？
（頭）・（身体）

お食事は美味しかったですか？
（美味い）・普通・不味い

どのくらい食べましたか？？
（全部食べました）・残した

今日やったこと

生活リハビリ　（1）食器拭き　2.洗た物たたみ　3.洗いもの
4.菜園の手入れ　（5）お地蔵様へのお供え　あいさつ
6.調理・食盛り付け　7.その他（　　）

運動リハビリ　（1）みんなで体操　2.菜園周回歩行　3.室内歩行
4.マシントレーニング　5.その他し（　　）

脳トレ　1.カラオケ　（2）合唱　（3）その他（ブローチ作り）

今日の気持ちはどうですか？
ごはんおいしかったです。

職員からのコメント
「今日もお風呂よかったです。ありがとう。」と
ご自分の気持ちを、言葉で伝えてくれました。
「こちらこそ　ありがとうございます。」
作った「ひまわりのブローチ」をお孫さんの誕生日祝いにプレゼントしたいそうです。

ご家族からのご連絡

11月11日（金曜日）

いつもお世話になっています。
母は、週2回のデイサービスを楽しみにしています。
昨日は母の作ったブローチの箱を作り、リボンまでかけていただいてありがとうございます。
また今日は道に迷った母を保護していただいて大変感謝しています。
早速母からいただいたひまわりのブローチを胸に飾り孫のコナツは大喜びです。
現在週2回そちらにお世話になっておりますが、こんなことがこれからもあるのではと心配です。
ケアマネさんとも相談しなるべく一人でいる日を少なくしたいと考えていますのでよろしくお願い致します。今後ともよろしくお願いします。

帰りぎわ　ミヨさんは　サクラさんから
「デイサービスに行く日を増やそうか。」と言われたことが　うれしくてたまりません。

お布団に入り　目を閉じると
デイサービスの車や　お地蔵さまが浮かんできて　自然にほほがゆるんできます。

コナツちゃんに会いたいときは
電話をすれば
サクラさんかヒロシさんが
迎えに来てくれることになりました。

電話機の上には

サクラさん家の番号が
大きく書かれています。

そんなことを思っているうち
すぐ　眠くなりました。

今夜は疲れているので
ぐっすり眠れるでしょう。

お休みなさい　ミヨさん。



ひまわりのブローチ
絵・文：すこやか　寅次
すこやか出版
江東区北砂５－１７－３６
電話　03-5857-6200